

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	彩Sai Kids			
○保護者評価実施期間	R8年 3月 16日		～	R8年 4月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	R8年 3月 25日		～	R8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 5月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師が多く、療法士も常勤で配置しているため、専門的な療育や医療的なケアを安心して受けることができます。	看護師会議や支援会議を通して、子どもたちが安全に楽しく過ごせるように話し合いをして環境づくりや支援の統一をしています。 医療的ケアのあるお子さんでも、看護師だけでなく、保育士や児童指導員とも触れ合い、抱っこしてもらったり一緒に活動支援出来るようにしています。	スタッフの継続年数を増やしていけるように、職場環境を整えながら、お子さんやスタッフも安心して過ごせるようにマニュアル強化や経験を積み重ねていけるようにします。
2	療育会議を設けて、季節やイベントを多職種のスタッフで考え抜いていくことで、個性にも寄り添いながら成長発達につなげて楽しめる療育を提供するようにしています。	気候がいい時には積極的に外に出たり、遠足を企画しています。夏祭りは保護者さん、きょうだい児さん参加型にし、デイの様子と一緒に体験してもらったり、交流できる機会になるように意識しています。	遠足も少し遠出したり、今までしてないようなことにもチャレンジ出来るように考えていきます。 保護者さんがデイの様子をみれる機会や交流の持てるような企画も検討していきたいです。
3	明るく、楽しく、元気にたくさん遊べるよう心がけています。ただし、重度心身障がい児の事業所でもあるため、本調子でない時には無理はせずに子どもさんに合わせてリラクゼーションや排痰など、集団を離れて休めるようにもしています。	小学部の低学年のお子さんには楽しくいっぱい遊べるように、中学年～高学年にはお勉強なども意識的に取り入れるように考えています。中学部、高等部となるとよりお姉さん、お兄さんを意識し療育を考えています。	まだまだスタッフも経験不足ですので、他事業所の内容や学校での取り組みなども教えてもらいながら、色々な療育にチャレンジしていきたいです。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との繋がりや、近所のお子さんとの交流などをもつ機会がなかなか持っていません。	日々の業務に追われてなかなか企画できていません。 児童館や近所のお子さんとの交流もどのようにしたらいいのかまだ検討中の段階です。	地域との繋がりや、ハロウィンやイベントを充実させることで取り組んでいきたいと思っています。 お子さんとの交流については出来ること案を出し合い、実現できるようにしていきます。
2	アンケート結果から、保護者さんやきょうだい児さんとの交流の場が少ないかなと思います。また、マニュアルの共有や災害時訓練の様子が保護者さんへ伝わってなかったように感じます。	小規模なイベントは意識的に取り組んでいますが、経験年数の浅いスタッフも多いので知識や経験が浅い部分があり、新しいことへの取り組みがなかなか実現できないところがあります。 HPやSNSの活用ができていないと思います。	スタッフの経験年数が高くなるように職場環境を整え、経験不足を補っていく必要があります。遠足やイベントは記録に残しながら振り返りをしたり、拡張できるように検討していきます。 SNSやHPで療育だけでなくデイでの取り組みを発信していきます。
3	スペースに限りがあるので、お部屋で身体を動かしたり、遊ぶスペースの確保、個別での対応をする空間の確保が難しい時があります。	もともとのスペースの拡張は難しいため、整理整頓してなるべく広いスペースを確保していきます。	時間に追われてついつい整理整頓を後回しにしやすいので、スタッフ一人ひとりが一日の流れを把握しながら、安心安全を第一に気持ちよく過ごせる空間を作っていきます。お部屋での療育の充実を検討し、限られたスペースで順番に遊べるものを考えていきます。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 R8年5月8日				回収数 10		
事業所名		利用児童数 R8年3月31日				回収数 10		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	4	0	0		スペースとしては基準内ではありますが、整理整頓をし、活動スペースの確保や工夫を実施していきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	2	0	2		こどもにわかりやすい構造化になるように、表示などの工夫を検討していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	2		掃除や整理整頓を徹底していきます。室内では限界があるので、気候が良ければ外での活動へ切り替えていきます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	0	0			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0			
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	0	0	0			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	0			
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	1	5		公園やお散歩で挨拶をする程度。地域の子どもたちと関われるような機会を設けるよう検討します。	
	保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0		
		13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1	0	0		
		14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	1	4		個別支援計画を通して実施しているが、研修や情報提供の機会が少ない。SNSでの発信など検討していきます。
		15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	0	0	0		
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		8	1	0	1			
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		10	0	0	0			
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		6	0	1	3		夏祭りを家族さん参加型にし、きょうだい児にも参加してもらえるようにしています。他にもデイを見に来ていただけるように検討していきます。	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		10	0	0	0			
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		10	0	0	0			
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		9	0	0	1			
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	1				
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	5		周知説明を行い、訓練の報告書もHPやSNS等で発信していきます。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	5		同上	
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1	0	2		同上	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	1			
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	9	0	0	1			
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	0	0	1			
	29 事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0			

